

一般入試前期B日程

世界史

I

■出題の狙い

古代の西アジアの歴史について、メソポタミア文明、都市国家の形成、民族と王朝の興亡についてリード文で示し、各時代の歴史事象について問いました。設問では、バビロン第一王朝やメソポタミアを統一したアッシリア王国、アケメネス朝の状況やビザンツ帝国の歴史に関する出来事を年代整序の形式で出題しました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は1、2、5、6です。正答率が低かった（20%以下）問題は9です。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
I	1	④	①これはインカ帝国。②十進法ではなく六十進法。③これは古代インド。
	2	②	b 被害者の身分によって刑罰に差があった。
	3	①	②前10世紀にナイル川上流で成立。 ③前3世紀にセレウコス朝から独立。 ④4王国の一つで前7世紀に成立。
	4	①	bはメディア。
	5	③	①アルダシール1世ではなくキュロス2世。 ②イスラエル王国を滅ぼしたのはアッシリア王国。 ④アッピア街道ではなく「王の道」。
	6	②	アスサはアケメネス朝の都。イアルベラの戦いは前331年。
	7	②	セネカではなくゼノン。
	8	③	ウアッシュルバニパルはアッシリア王国の王。 エニネヴェは前8世紀からアッシリア王国の都とされた。
	9	④	b 6世紀→c 7世紀→a 8世紀

II

■出題の狙い

16世紀のイスラーム世界についてのリード文を示し、オスマン帝国・サファヴィー朝・ムガル帝国に関する基本事項の知識を問いました。同時代に鼎立した各王朝に関連する人物や出来事、文化に加え、ヨーロッパとの関係についての理解も出題しました。さらにオスマン帝国については、19世紀以降の歴史を年代整序の形式で問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は13、14です。正答率が低かった（20%以下）問題は18です。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
II	10	④	マムルーク朝を滅ぼしたのはセリム1世。メフメト2世はコンスタンティノープルを攻略してビザンツ帝国を滅ぼした。
	11	⑨	レパントの海戦は1571年。プレヴェザの海戦は1538年で、オスマン艦隊がスペイン・ヴェネツィアなどの連合艦隊を破った。
	12	⑥	サファヴィー朝の国教となったのは十二イマーム派。イスマーイール派はファーティマ朝の国教とされた。
	13	⑦	サファヴィー朝はシャーの称号を用いた。ウラマーはイスラーム諸学をおさめた知識人。
	14	①	バーブルが破ったのはデリー=スルタン朝最後の王朝であるロディー朝。ハルジー朝はデリー=スルタン朝2番目の王朝。
	15	⑫	アクバルはデリーからアグラに遷都した。
	16	②	①カピチュレーションではなくティマール。 ③これはムガル帝国。 ④ミスルではなくミット。
	17	⑤	c 1829年→ a 1876年→ b 1908年
	18	④	①これはティムール朝。②これは遊牧ウズベク（ウズベク人）。 ③イギリス人ではなくポルトガル人。
	19	①	サファヴィー朝草創期の都はaのタブリーズ。アッバース1世の時代に都とされたのはbのイスファハーン。cのサマルカンドはティムール朝の都。
20	②	bアジャンター石窟寺院は前1世紀頃から造営され、グプタ美術の代表とされる壁画が残された。	

大問	解答 番号	正答	解 説
	21	③	カーナティック戦争でイギリスはフランスに勝利した。

Ⅲ

■出題の狙い

18世紀後半から19世紀前半のフランス史について出題しました。Aではフランス革命の勃発からナポレオンの台頭、Bではナポレオンの皇帝即位から失脚、ウィーン体制までをリード文で示し、フランスの内政や外政、また当時のヨーロッパの状況についての理解を問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は23、27、28です。正答率が低かった（20%以下）問題は22です。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答 番号	正答	解 説
Ⅲ	22	②	a 16世紀末（アンリ 4 世の時代）→ c 17世紀前半（ルイ 13 世の時代）→ b 18 世紀（ルイ 15 世の時代）
	23	③	アバブーフは総裁政府の時代に蜂起を企てた。 イホップズはイギリスの哲学者・政治学者。
	24	②	①③国民議会の時代。④統領政府の時代。
	25	①	これは二月革命後の臨時政府による。
	26	④	①フランスのロマン主義絵画の画家。②スペインの画家。 ③フランスの写実主義の画家。
	27	②	Xトラファルガーの海戦。Yワーテルローの戦い。 Zアウステルリッツの戦い（三帝会戦）。
	28	③	a オランダの中継貿易ではなくイギリス経済。
	29	①	ウベルンシュタインはドイツ社会民主党の理論家。 エマルクスはドイツの社会主義者。
	30	④	①カニングではなくメッテルニヒ。②王権神授説ではなく正統主義。 ③北ドイツ連邦ではなくドイツ連邦。

IV

■出題の狙い

世界史上で活躍した女性を取り上げ、幅広い時代・地域から出題しました。国や王朝の王や皇帝になった女性にとどまらず、参政権運動の指導者、制度廃止に影響を与えた作家、民族運動や革命の推進者など、さまざまな分野で活躍した女性とそれに関わる歴史事象について、二文正誤問題や年表を使った問題、空欄補充問題など様々な出題形式で問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は31、33、37、38です。正答率が低かった（20%以下）問題はありませんでした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
IV	31	③	ア第1回三頭政治はポンペイウス・カエサル・クラッススによる。 イサラミスの海戦は前480年。
	32	①	楊貴妃は玄宗の晩年の寵姫。新は王莽が建てた。
	33	④	①ステュアート朝最後の女王。②ハノーヴァー朝の女王。 ③エリザベス1世の異母姉で、フェリペ2世と結婚した。
	34	④	Aこれはピョートル1世（大帝）。bエカチェリーナ2世は農奴制強化策を進めた。
	35	③	①アメリカ連合国ではなくアメリカ合衆国。 ②これは南北戦争後の1899、1900年。④これは南北戦争前の1848年。
	36	⑥	c 1918年→b 1920年→a 1934年
	37	②	①これはレントゲン。③これはマイヤーとヘルムホルツ。 ④これはアインシュタイン。
	38	④	ウ光緒帝は西太后の妹の子。工甲申政変は朝鮮で1884年に起こった。
	39	①	②これはベトナム。③スハルトではなくスカルノ。 ④タキン党はビルマで結成された。
	40	②	毛沢東は1976年に死去し、1977年にプロレタリア文化大革命は終了した。